

第39号 2019年9月

花しょうぶ



熱田鯨城会たより

目次

◇ 「こちいい」熱田鯨城会をめざして	3
◇ 熱田区長(新任ご挨拶)	4
◇ 31年度事業活動計画	5
◇ 31年度役員名簿	6
◇ 熱田鯨城会総会・親睦会	7
◇ 新会員紹介1	8
◇ 新会員紹介2	9
◇ 第1回地域ミーティング(34期生1年生)	10
◇ クリーンキャンペーン名古屋2019 地域ミーティング(2年生)土鈴・絵馬	11
◇ 夏祭り応援ボランティア(なごやかハウス横田夏祭り)	12
◇ 能楽鑑賞会	13
◇ 清掃ボランティア(5日・20日)	14
◇ 納涼祭	15
◇ 熱田散歩(熱田魚市場)	16
◇ 熱田散歩(熱田神宮ころの小径)	17
◇ 健康麻雀・ゴルフ同好会	18
◇ ハイキング同好会・歌声会	19
◇ M&L同好会・グラウンドゴルフ同好会	20
◇ 熱田鯨城会30周年記念行事	21
◇ 編集後記	22

表紙 熱田魚問屋モニュメント



平成31年4月 賀城園にて熱田鯨城会

「こちいい」熱田鯨城会をめざして



会長 30期 国際B 寺田 美代子



熱田鯨城会は、令和元年の今年、30周年の記念すべき年を迎えます。

今年は、11月20日、第2回16区フェスティバルと、12月13日区鯨城会発足30周年記念行事が計画されています。例年がない、特別な年に、思いもよらない、大役を引き受けることになり、身の引き締まる思いです。

令和元年度は、6名の新会員の皆様をお迎えし、
総勢 92名でスタートいたします。

——温 故 知 新——

熱田は、歴史・文化・自然に恵まれ、特に熱田神宮には、区民でさえ知らない人が多い、「神話」や「蓬莱伝説」があり、本殿裏の「こころの小径」は、清楚で特別に厳かな空気が漂う神域であり、古（いにしえ）に思いを馳せる、素敵な場所です。このような区内の魅力を、再発見し、種々な地域の活動に積極的に参加して、会員相互のつながりを深め、生きがいを体感し、元気で明るい、「こちいい」私たちの熱田鯨城会を目指したいと思います。





あいさつ

名古屋市熱田区長 木村 俊 幸

はじめまして。熱田区長の木村です。今年の4月に着任しましたので、令和初めての区長になります。どうぞよろしくお願いいたします。

熱田鯉城会の皆さまには、日頃から、様々な活動を通して、区政運営にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。



熱田区には、熱田神宮を始め、歴史や文化、伝統など多くの魅力資産が重層的に存在します。これは、他区にはない、誇れる部分であり、熱田区の特長として活かしていくべきところだと感じております。

地域や団体の皆さまのご協力を賜りながら、関係公所（署）一丸となりまして、「住みたくなるまち訪れたいまち あったか熱田」をめざしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、この機関誌の名前にもなっております『花しょうぶ』ですが、「区の花」として、平成元年に制定されたもので、白鳥庭園、神宮東公園で見ることができます。

この『花しょうぶ』の花ことばは、<うれしい知らせ>というもので、虹の女神イリスが、虹を渡って便りを届けることに因むものだそうです。

熱田鯉城会の皆さまには、日頃から、クリーンキャンペーンや生涯学習まつりへの参加、区民まつりや福祉施設夏祭りへのボランティア参加など、まるで虹を渡って届けられるくうれしく彩とりどりな地域貢献をしていただいております。

様々な地域活動に参加されて、地域の活性化に取り組んでおられることに対して、改めて敬意を表するとともに、感謝申し上げる次第であります。

熱田区では、「あつた人（びと）」の誇りや愛を次世代へとつなぐため、このまちを愛し、このまちを支えるすべての皆さまとともに、未来へと歩んでいきますので、どうか引き続きお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、熱田鯉城会の今後ますますのご発展と、会員各位のご活躍、ご健勝をお祈り申し上げます。

2019年度 熱田鯉城会事業計画

1. 事業活動方針

本年度熱田鯉城会が発足して30周年を迎えるに伴ない、年間実施される各種の行事を通して、会員相互間の一層の親睦並びに生きがいを体感しつつ、更なる健康の保持が図れるような、より身近で親しみがあり、明るく元気のいい熱田鯉城会を実現したい。

- (1) 会員相互のつながり、絆づくりを達成するため、親睦会、各種の見学会、スポーツ競技、会報誌の発行等を計画、実行する。
- (2) 学園で学んだ生涯学習の大切さ、喜びを具体化するべく、種々な地域活動に参加し、高齢者の生きがいづくりと地域の活性化に取り組む。
- (3) 地域活動の担い手を育てるためにも、地域ミーティングの重視と、学園現役生の諸行事への参加推進を図る。

2. 年間の主な事業活動計画

- (1) 親睦会を年2回開催。(2) 中学校区担当行事を年2回開催。(3) 会報誌「花しょうぶ」年2回発行。
- (4) 近隣の施設・名所旧跡めぐりを開催。(5) 地区毎に「井戸端の会」会合を積極的に開催。
- (6) 現役生の鯉城会行事への参加推進。(7) 鯉城会クリーンキャンペーン（鶴舞公園、堀川清掃）への参加。
- (8) 土鈴・絵馬作り及び「熱田生涯学習まつり（趣味の作品展）」、「あったかあつた福祉フェスタ」への参加。
- (9) 名古屋ウィメンズマラソンボランティア。(10) 河川水質環境市民モニター、千鳥橋・日の出橋（年4回）。
- (11) 道路清掃奉仕（雁道線、大宝2号線）（毎月5日、20日）、熱田区クリーンキャンペーンへの参加。
- (12) なごやかハウス横田サービスセンターのボランティア（室内支援、外出支援 随意）。
- (13) 八幡社・ふれあいサロンのボランティア（月1回）。(14) 熱田区区民まつりのボランティアへの参加他。

3. 2019年度月別活動計画

年 月	事業予定	備考	担当
4月 12日	定期総会・新会員歓迎親睦会	賀城園	全員参加
5月 22日	第1回地域ミーティング（1年生：34期生）		鯉城学園
6月 8日	熱田区一斉クリーンキャンペーン	大宝学区	全員参加
6月 8日	能楽鑑賞	名古屋能楽堂	総務企画
6月 18日	土鈴・絵馬作り（2年生地域ミーティング兼）	熱田生涯学習センター	2年生・会員参加
7月 28日	夏祭り応援ボランティア	なごやかハウス横田	ボランティア委員
8月 9日	納涼会	賀城園（ピアガーデン）	総務企画
9月 10日	中学校区担当行事	木曾川遊覧鶴飼	中学校区合同企画
9月 25日	第18回グラウンドゴルフ交歓会	庄内緑地公園	G.G会員
10月 5日	鯉城会一斉クリーンキャンペーン	鶴舞公園	全員参加
10月 5・6日	熱田生涯学習まつり（趣味の作品展）	熱田生涯学習センター	全員参加
10月 13日	熱田区区民まつりボランティア参加	国際会議場及び周辺広場	全員参加
10月 24日	公開講演会	鯉城5Fホール	鯉城事業
11月 2日	堀川清掃大作戦	（第6拠点）	全員参加
11月 20日	第2回16区フェスティバル	稲永スポーツセンター	全員参加
11月 28日	第2回地域ミーティング（1年生：34期生）		鯉城学園
12月 日	熱田区一斉クリーンキャンペーン	大宝学区	全員参加
12月 13日	区鯉城会発足30周年記念行事（旭堂鱗林）	賀城園	総務企画
12月 13日	懇親会（忘年会）	賀城園	全員参加
1月 日	中学校区担当行事		中学校区合同企画
3月 8日	名古屋ウィメンズマラソンボランティア	（指定場所）	全員参加
3月 10日	第10回鯉城OB文化祭	鯉城5Fホール	鯉城事業

2019 年度 役員名簿

(役 職 者)

職 名	氏 名	期 学科	備 考
相 談 役	玉 利 繼 男	29 生活 A	新任
会 計 監 査	伊 串 利 彦	28 地 域	新任
会長・鯉城会代議員	寺 田 美 代 子	30 国際 B	新任
副 会 長	山 本 進 太 郎	30 文化 A	再任
副 会 長	九 澤 康 雄	31 陶 芸	新任
総 務 委 員 長	山 本 進 太 郎	30 文化 A	兼任
総 務 委 員	九 澤 康 雄	31 陶 芸	兼任
会 計 委 員	寺 田 美 代 子	30 国際 B	兼任
会 計 委 員	九 澤 ま ち 子	31 地 域 B	新任
広 報 委 員	村 瀬 順 子	31 地 域 A	新任 (花しょうぶ編集長)
広 報 委 員	岡 山 登 美 枝	31 文化 A	新任 (花しょうぶ編集委員)
ボランティア委員	梶 原 典 子	31 陶 芸	新任
ボランティア委員	岡 田 英 世	31 地 域 B	新任
鯉 城 会 幹 事	磯 部 真 弓	30 美 術	再任
鯉城会関係委員：①ホームページ担当 伊藤 正 (29期)、九澤 康雄 (31期) ②G.G連絡協議会 櫻井 健 (22期)、鬼頭 宏弐 (23期) ③社会奉仕活動委員会 梶原 典子 (31期)			

広報委員会

広報委員： 村瀬 順子 (31 地域 A) 岡山登美枝 (31 文化 A)
 相談役： 玉利 繼男 (29 生活 A)
 顧問： 阿知波健雄 (27 生活 B) 伊串 利彦 (28 地域)
 参 与： 伊藤 正人 (25 地域) 下木 要人 (27 健康) 松浦 啓一 (28 陶芸)
 伊藤 正 (29 園芸) 都筑 正実 (29 環境) 和谷 光大 (29 生活 A)
 委 員： 寺田美代子 (30 国際 B) 山本進太郎 (30 文化 A) 磯部 真弓 (30 美術)
 九澤 康夫 (31 陶芸) 九澤まち子 (31 地域 B) 梶原 典子 (31 陶芸)
 岡田 英世 (31 地域 B)

(地域幹事)

拠点幹事	地 域	氏 名	期・学科	備 考
山本 千賀子	高 蔵	山本千賀子	28 生活 B	
	旗 屋	都筑 正実	29 環 境	地域幹事交代 (山本進太郎)
下木 要人	白鳥 1	高木 治夫	26 文化 A	
	白鳥 2	片岡 兵衛	24 生活 A	
	白鳥 3	下木 要人	27 健 康	
	千 年	松浦 啓一	28 陶 芸	
阿知波 健雄	船方 1	柴田 泰子	24 地 域	地域幹事交代 (柴田邦夫)
	船方 2	阿知波健雄	27 生活 B	拠点幹事交代 (柴田邦夫)
稲生 雅子	野 立	稲生 雅子	26 文化 B	
	大宝 1	伊藤 正人	25 地 域	
	大宝 2	大江千鶴子	26 環 境	
	大宝 3	小池 妙子	29 生活 A	
	大宝 4	榊原千代子	29 国際 B	

2019年度総会・新会員歓迎親睦会

4月12日（金）、今年は桜の開花後、寒さが戻り頑張ってくれた私達の目を楽しませてくれた花が静かに舞い散る頃、2019年度熱田鯨城会総会及び新会員（32期生）を迎えての歓迎親睦会が40名出席のもと、賀城園において開催されました。

例年、開催に先立ち「なごやかハウス横田サービスセンター」横井施設長から私ども熱田鯨城会に日頃のボランティア活動へのお礼の言葉をいただき、玉利会長へ感謝状の贈呈が行われました。

総会は和谷（29期）総務委員長の開会挨拶から始まり、平成30年度活動報告、及び会計決算報告、会計監査報告がありました。



続いて寺田（30期）新会長より2019年度活動計画をもとに予算案の提案がなされました。新元号（令和）となった今年は、熱田鯨城会においては発足30周年という記念すべき年となり、事業計画等は、賛成多数を以って承認されました。

次に新役員・新会員（32期）・同好会の紹介があり、総会は滞りなく閉会いたしました。

引き続き宴会場にて全員揃っての記念写真を笑顔で撮り終えて、歓迎親睦会に移りました。

司会は九澤（31期）副会長、寺田会長の挨拶ののち、

玉利前会長の乾杯で始まりました。

暫くは会話がはずみほろ酔い気分ですリラックスしてきた頃、余興の始まり。

アコーディオン演奏・カラオケ・・・いつの間にか舞台には多くの歌手(?)で溢れ、誰もが口ずさんだ昭和の馴染みのある曲を、大きな声で元気よく、楽しく歌っている様子はまさしく大交流ができた瞬間でした。

良い雰囲気楽しい時間を過ごしたと思います。

最後は恒例の民謡の総踊りが始まり、会場いっぱいに盆踊りの輪が出来上がりました。

締めは阿知波顧問による手合わせの一本締めで幕が下ろされました。

新会員の皆様、この日素顔を見せた熱田鯨城会は心から皆様を迎え、これからの活躍を大いに期待しております。新風とともに盛り上げていきましょう。

この歓迎親睦会で多くの方のご参加、ご協力を役員一同心より感謝いたします。

< 編集部 >



新会員紹介

32期生6人の新会員をお迎えしました。

今後、熱田鯨城会でのさらなる活躍を期待します。

(敬称略)

伊藤 明 環境 社会研究 大宝3



私は市外から名古屋市に引っ越してきて、まだ3年です。鯨城学園に入った目的の一つはより多くの友人を得るということで、それは2年間でかなり達成されました。

熱田鯨城会は近くの方ばかりなので、近所付き合いができるお知り合いが増えるのが最も楽しみです。

行事にもなるべく参加するつもりです。よろしくお願いします。

小林 和美 陶芸 健康ウォーク 大宝1



熱田鯨城会に入会させていただきありがとうございます。熱田区に住んで45年、ずっと仕事と家庭の両立で、趣味やボランティア等に関わる時間がありませんでした。

退職後鯨城学園にて、仲間にも恵まれて2年間楽しく過ごしました。

陶芸という趣味もできました。

熱田鯨城会でも、いろんな事に参加してみたいと思います。特に健康マージャンに興味あり、ぜひ同好会に参加したいと思います。

よろしくお願いします。

佐久間 眞 国際A 社会研究 大宝4



鯨城学園を卒業してすぐに、あいちシルバーカレッジ文化教養学科に入学が叶い、県社会福祉会館への通学が始まりましたので、今年は熱田鯨城会行事に参加できないこともあろうかと思いますが、どうかご容赦ください。

とにかく充実した日々を送りたいと考えております。

よろしくお願い致します。

橋本芳樹

地域 B 郷土史研究 白鳥 2



この春桜に見送られて無事に鯨城学園を卒業しました。
卒業を控えて、学園を卒業したら目標も無くなり何をしようかと思悩んでいましたが予想を裏切って、クラスの O.B 会、クラブの O.B 会、又地域の鯨城会等と多々行事が続きこの先大丈夫かと思悩んでいる今日この頃です。
これからは微力ながら熱田鯨城会の一員として皆様の後ろをついて行きたいと思しますので宜しくお願いします。

村松 康子

国際 B 健康

旗 屋



職場の先輩から鯨城学園に行きなさいと言われ、何の考えもないまま入学しました。文化祭等を通して、良い仲間が与えられて楽しく、有意義な時間を持つことができ感謝しています。
今は個人的に楽器を習い、また健康クラブの先生が指導されているリズム体操に出かけ、忙しくしています。
鯨城会行事に少しでも参加することができたらと願っています。
よろしくをお願いします。

渡邊 昭二

文化 B 水彩画

大宝 3



鯨城を卒業してしばらくしてから入会しようと思っていましたが、会長の寺田さんからの勧めもあり入会することになりました。
仕事をしながらの参加なので日程がなかなか難しいかもしれませんが出来る限り参加できる催しには参加したいと思っています。よろしくお願いたします。



令和元年度 第1回 地域ミーティング

(34期1年生)

令和元年度 第1回地域ミーティングを5月22日(水)13:30~15:00まで、1年生13名の内、出席者10名を対象に「地域活動学習講座」として鯉城学園8階第3講義室で開催されました。

初めに熱田鯉城会役員4名の紹介、34期生の自己紹介、熱田区社会福祉協会の飯田直美様の挨拶、鯉城学園担当学務主任坂井先生の挨拶がありました。

寺田会長より熱田鯉城会を深めるため区会行事、各役員からボランティア活動、親睦会及び、同好会の活動状況を説明しました。

熱田区社会福祉協会の飯田様より社会福祉協議会について、名古屋市地域支え合い事業等の説明がありました。

34期生の自己紹介では、皆さんとても饒舌で「へ～、ホ～」と驚くような多種多様なお話を頂きました。

1時間30分でしたが時間一杯まで皆さんとお話ができ、時間も足りない程でした。

秋には13名の皆さん全員とお会いできるのを楽しみにしています。

(編集部)



34期生の皆さん



クリーンキャンペーン・名古屋2019

6月8日(土)、大宝学区恒例行事「環境デーなごや・クリーンキャンペーン」が実施されました。

昨日の雨が嘘のように晴れ、熱田鯨城会からは25名が参加しました。

午前10時より熱田区長、その他役所関係、大宝学区連絡協議会会長、大宝学区保健環境委員長の挨拶があり、大宝学区の皆様と西町公園を出発。コジマ電気前交差点より、日比野交差点を経て江川線を西郊通り迄、両歩道に分かれ集合地点の西町公園迄頑張りました。

少々蒸し暑く感じましたが、それぞれの場所でゴミを収集しました。

時に真剣に、時に談笑し合い、皆で協力し合って“掃除も楽し”と思えました。

皆様本当にお疲れさまでした。



(編集部)



地域ミーティング

(土鈴、絵馬作り)



梅雨時の晴れ間が続く貴重な一日です。

6月18日(火)10時から熱田生涯学習センターに於いて「33期生 第3回地域ミーティング」を授業の一環として、33期生7人中3人をお迎えし、熱田鯨城会毎年恒例の絵馬、土鈴作りを熱田鯨城会会員及び、坂井

先生含め計21人の参加者で行われました。

寺田会長、坂井先生の挨拶の後、11期生の岩田さん、28期生の松浦さんに講師をして頂き土鈴・絵馬作りの説明をしていただきました。



早速、成形した粘土で説明を受けたように、土鈴を作り始めたのですが形が上手に出来ません。

でも、1個目は時間をかけて何とかそれらしき物が出来ました。2個目からはコツを掴みました。

絵馬の方は簡単なのですぐに出来ました。土鈴が47個、絵馬が44個出来上がりました。

一生懸命作っていたのであつという間の時間でした。

皆さんの作品は、この後、乾燥、焼きに入り素焼きが完成します。

作品は、熱田生涯学習センターまつりに来た人達によって自由に絵付けをしていただきます。絵付けされ出来上がった絵馬や土鈴は持って帰っていただきます。

皆さんお疲れ様でした。



(編集部)



なごやかハウス横田夏祭り

(特別養護老人ホームなごやかハウス横田)

なごやかハウス横田夏祭りが7月28日(日)施設内の2階で開かれました。長引く梅雨、前日には台風6号が今年初の日本上陸となる、あいにくの天気が続いていましたが、この日は台風一過の夏らしい日となりました。



昨年も太鼓で大変盛り上がったので、是非今年も、とのことで、山本さんの太鼓に合わせ、高蔵民謡同好会の人たちの盆踊りで幕を開けました。熱田鯨城会からは山本さんをはじめ7名が参加しました。盆踊りは炭坑節、名古屋囃、東京音頭など、車いすで参加する人もいて盛り上がりました。

盆踊りの後はアヒルすくい、カラオケ、射的など、のゲームを楽しみました。熱田鯨城会のメンバーは射的のお手伝いをしました。車いすでの参加が多かったですが、当たらなかった人は、何度も何度もチャレンジして当たった時の笑顔が素敵でした。利用者の皆様と楽しい時間を過ごすことができ、熱田鯨城会のメンバーも、うれしく思いました。

(編集部)



古典芸能(能楽観賞会)

この日6月8日は西町公園でクリーンキャンペーンに参加後、能楽堂に12時45分集合しました。

26名の参加でS席に相当する席で舞囃子・狂言・能の古典芸能を鑑賞いたしました。

感想を一言。毎年この時期の若鯨能は古典芸能鑑賞の楽しみの一つです。

最初の演目 巴御前は夫義仲とともに戦いたかった、戦うおもいを弔い、薙刀の剣舞でつらさをのり越え、おもいひとすじの舞と感じました。



最後

の演目である【葵上】世阿弥作のこの演目は源氏物語の中からの一場面光源氏の正妻葵の上と六条御息所とのことです。そのみどころとなる場面となったときは非常に緊張しました。

この演目では女の嫉妬による恨みが、鬼(般若)の形相となり葵の上に襲い掛かる様、舞、その恨みが葵の上の病の原因であるのが始まり。

それを除くため横川小聖の必死の祈禱で祈るそして俵り伏せられた鬼(般若)はその瞬間に鬼(般若)の自らの両手が顔を覆う。そのままの静寂の時流れ能管(横笛)の高い響きが舞台をつつみ、静寂の中で鬼(般若)がその場を立ち去るその様、舞はものあわれを感じました。

鑑賞後十数人は、近くの喫茶ルームでケーキ付コーヒーを飲みながら能の話に花が咲きました。

(編集部)



大宝線、雁道線の清掃ボランティアの活動報告

	4月5日	4月20日	5月5日	5月20日	6月5日	6月20日	7月5日	7月20日
参加人数	22	17	23	13	18	15	21	19
天気	晴	晴	曇り	曇り	曇り	晴	曇り	曇り

4月5日 2019年度初めての清掃活動。

総会が4月12日だったので、32期の新会員の方々は参加していませんが、お天気に恵まれ、22名の参加により活動開始。

空のペットボトル、中身の入ったペットボトル、猫の餌の缶、などなど、なぜこんなところにこんなごみが・・・と思うようなゴミもたくさんありました。皆様お疲れ様でした。



5月5日 10連休の中の一。お勤めしていた時には、有り難

かった連休も、今では毎日が日曜日という人もいるからか？23名という参加者。ひょっとして、連休疲れをお掃除で癒したのかも。

6月5日 いつもと同じようなゴミだけでなく、でっかいゴミが・・・トタン板のようです。

そのままほっておこうかとも思ったのですが、危ないので、足で折りたたみ、袋に入れて運びました。なぜこんなところにとまってしまいますね。これで子どもがけががすることなし。よかったよかった。



7月5日 さすがに、今日は梅雨時なので、雨かと思っていたら、曇ってはいるけれど、まあまあ天気。気持ちの良い風のおかげで、暑さも気にならず、ゴミを拾うことができました。今回もいつもと同じようなゴミがありました。たばこのすいがらもたくさん拾いました。歩道にゴミが落ちてなくても、歩道の脇にある、植え込みの中に隠すように捨てられているゴミもありました。今回も21名という沢山の参加者のおかげで、ゴミ拾いも手際よくできました。

7月20日 台風接近で前日から雨。当日も朝からパラパラと降り出し、さすがに今日のお掃除は中止か

も、と思いながら出掛けました。さすがに集合場所には一人もいなくて……。でも時間が近づくと一人、二人と集まってきて19名の参加となりました。お天気はなんとかもちましたが、ただただ暑い暑い。そんな中楽しくおしゃべりをしながら、お掃除を終了しました。

今回もお疲れ様でした。



(編集部)

盛り上がった納涼祭

琥珀色の泡立つ液体。ビールを美味しく味わえる人は幸せである。イチゴミルクが良いと、ビールは苦手な人もいる。が、今日は熱田鯨城会の納涼祭がある。みんなの笑顔に出会える。

8月9日(金)午後5時、賀城園の屋上ビアガーデンで開催。参加者は28名。暑い。西日が強い。が、仲間たちの笑顔が弾ける。

「かんぱーい」。寺田会長の手元で琥珀色に泡立つ液体を満たしたジョッキが光る。「乾杯、乾杯」沸き起こる歓声。飲めない人もビアカクテルのグラスを傾ける。

肉の焼けるにおい。エビの塩焼き、ししとう、エリンギ、椎茸と色とりどりの野菜に夕日が光る。「大根サラダ、いただきッ」「ぼくは枝豆！」。みなが手を、箸を、思い思いにのぼす。肉のにおいが鼻をくすぐり、ついジョッキを傾ける。



あっという間に空となり「おかわりい」。

カンパーイ。「その白いのは？」「初恋の味、カルピスで一す」「えッ、ビールじゃなくてもそんなに酔えるの？」

「あッ、焦げる、焦げる。お肉ひっくり返して！」

向こうのテーブルでどっと起こる笑い声。「ねえ、ねえ、何？ 聞かせて」

席を動き回る。美味しい料理は無論のこと、みんなの笑顔

とおしゃべりが何よりのご馳走。何と幸せなひととき。熱田鯨城会の素敵な仲間たち。やっぱりいい。来て良かった。飲めない人でも、仲間の笑顔で十分に酔える。

「またね」。友と手を振り別れを告げる。暑さが吹き飛んだ納涼祭だった。

(編集部)



熱田魚市場

織田信長も食した？

熱田魚市場の起源は定かではないが、波静かで魚類の豊富な伊勢湾に面した熱田は魚市場としてふさわしい場所であったと思う。

延文年間(1356~1360)市場祭文に「尾張国、あつたの大明神も熱田に市を立てまつふ」と書かれてあるそうです。

熱田神宮に奉仕する地域団体として、座が市場となってゆく過程から熱田に魚市場の間屋が開かれるようになったようです。江戸時代、市場の組織は代々尾張藩のご用達となり木之免、大瀬子に魚市場を設け、始めは荷上げ、集荷を扱うだけであったが、問屋制資本の形式で出漁まで行ったらしい。朝夕、2回の取引で賑わい、盛況を極めたそうです。

享禄年中(1528~1532)の古図にもその様子が描かれており、織田信長が居城の際(1555~62)数戸の魚問屋があり、毎日新鮮な魚介類を清州まで輸送されていたといわれている。

名古屋城下の発展にともない8軒の魚問屋を許すなど、市場の仕組みも整えられて繁栄し、2000年近くも歴史がある熱田の繁栄の要因の1つがこの魚市場で納得できます。しかし、明治の廃藩置県により藩の権限はなくなりましたが、熱田の人々に支えられ、昭和24年に開設された中央卸売市場(日比野)へと引き継がれていきました。

江戸から400年も尾張の魚介類の供給地として隆盛をきわめた魚市場は、現在大瀬古公園に明治時代に建てられた際の貴重な保存部材を活用して「熱田魚市場モニュメント」として復元されています。

また、熱田区役所1階「熱田歴史資料展示コーナー」に9月30日まで展示されています。皆さん、一度足を運んでください。



熱田魚問屋モニュメント

信長も食したとの文献にも驚きましたが、親しみも覚えました。

遠い昔のことですが、魚市場のセリのダミ声、荷車、馬のいななき等が聞こえるようです。

資料をお借りした周防有彦さんに心から感謝します。

31期 文化A 岡山 登美枝
ドン屋

熱田神宮「こころの小径」を歩く

熱田神宮は古くから「熱田さん」と呼ばれ、今では年間 700 万人を超える参拝者が訪れます。

境内は約 19 万平方メートル（約 5 万 7 千 5 百坪）
境外を合わせると約 30 万平方メートル（約 9 万坪）
の広さがあります。

その一角に、本殿西側から東側をぐるっと



一巡りできる「こころの小径」が、2012 年 12 月より一般公開されるようになりました。

ここは一歩足を踏み入ると緑に囲まれ、静かな空気が漂い、心が落ち着く神聖な場所でもあります。西側入口から進んでいくと、「一之御前神社（いちのみさきじんじゃ）」でお参りすることができます。

御祭神はご本殿にお静まりになる熱田大神の荒霊が祀ってあります。

お参りを済ませ、本殿北側を通り過ぎ森の中の

小径を進むと、「清水社（しみずしゃ）」という小さな社があり、ご祭神は罔象女神（みずはのめのかみ）という水の神様が祀られております。

その背後に、古来枯れたことがないと言われる清水があります。

このお清水は湧水の中に一つの苔むした石があり、これに向かってひしゃくで水をかけ、続けて 3 度かかれば願い事が叶うとも言われており、昔からこの水で眼を洗うと眼に良いという言い伝えがあります。



目や肌が美しくなると言われる
水の神様を祀る「清水社」



湧水の中に置かれた石に
水をかけて祈願する「お清水」

いつの頃からかその苔むした石が、楊貴妃の墓の一部だと言われるようになり、これに水をかけると楊貴妃のように美しくなれると言われるようになって「美人になれるパワースポット」として多くの方が訪れるようになりました。

今では行列が出来るパワースポットになっています。

女性の皆様、是非足を運んでみてはいかがでしょうか。今からでも遅くはないですよ！

男性の皆様も是非訪れてみてください。きっと心安らぐ「こころの小径」になると思います。

（熱田神宮に掲載届け出済）

31 期 地域 A 村瀬 順子

健康麻雀同好会

平成 28 年 6 月 1 日に第 1 回目の麻雀会を開催、令和元年 6 月 5 日に 37 回の開催を重ねました。一部の女性会員から、麻雀をやってみたいとの要望が有り、3 年前に新しく立ち上げた同好会です。頭と指先を使う事で、お医者様から、脳の活性化に繋がるのお墨付きもあり、『健康麻雀』としてスタートしました。



当初は 1~2 卓の会員の輪でしたが、男性より女性会員の参加者が多い状況の中、会を重ねる度に参加者も増え、最近では 3~4 卓の輪ができます。そして、現役生が熱田鯨城会に入会する、きっかけにもなっている同好会になりました。

会の運営は、指導役を 2 名配置して、初心者の方の指導を充実しています。

全く牌を触った事が無い方でも、丁寧に指導をしています。

5~6 回真面目に取り組んで頂ければ、独り立ちしてゲームを楽しめます。

今年 3 月には、賞品付の大会を開催しました。賞品を賭けた順位戦ということで、大変に盛り上がりました。その結果、大宝の O さんが優勝、船方の I さんが準優勝、3 位は大宝の女性会員 O さんでした。初めての試みでしたが、これからも定期的に開催していきたいと、思っています。

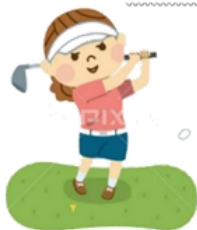
5 月の会では、船方の S さんが、国士無双の役満を上がりました。今までに合計 7 回の役満が出ています。役満が上がった会員には、ご褒美に役満賞を出しています。過去には、2 回の役満賞を仕留めた女性もいます。わいわいがやがやと笑顔の絶えない楽しい会です、ご参加お待ちしております。

- 開催は、毎月第一水曜日 10:00~16:30。
- 会場は、「麻雀荘 キャッスル」(中区金山 3 丁目 12-17)

参加費は女性・男性ともに、一回 1,000 円です(昼食持参)。当日、会場に、直接お越しください。

不明点は(090-9449-3330 阿知波)までお問い合わせ下さい。

ゴルフ同好会



ゴルフ同好会は平成 28 年 6 月 2 日、岐阜県のさくらカントリーで第一回の定例会を開催しました。

年に 5~6 回、近隣のコースに出かけています。これまでに、16 回の開催を重ねました。今年になってから、1 月 31 日森林ゴルフ場西コース、3 月 22 日小萱カントリー、5 月 29 日四日市の里でプレイしました。

また昨年より、各区のゴルファーが参加する、区鯨城会の親睦コンペにも参加しています。

ゴルフ同好会は、長らく 3 名で運営していましたが、今年度新会員の H さんが加わり、何とか 4 名の会員を確保することが出来ました。

最近のゴルフ場は、平日のプレイなら昼食付で、7~8000 円。中には朝食付の所も有り、サービス満点のゴルフ場が増えました。

我々がプレイする平日はコースの混雑も無く、時間を気にせず、伸び伸びとプレイ出来ます。

最近、女性グループを良く見かけるようになりました。確実に、女性の愛好家が増えている様です。

久しぶりにゴルフをと思っていられっしやる方、是非ゴルフ同好会にご入会下さい。現役鯨城生、そして女性ゴルファーも合わせて大歓迎です。

問合せは 090-8131-4440 高木 又は 090-9449-3330 阿知波まで

ハイキング同好会

ハイキング同好会は、平成 28 年 6 月 9 日に立ち上げました。この 6 月で 21 回の実施となりました。

今年は、2 月に名古屋城本丸御殿と梅園、3 月は大府健康の森、満開の桜と元気の郷でお買い物、5 月は牧野ヶ池緑地の散策、6 月は八丁味噌の郷見学と岡崎城に行きました。季節を楽しめるコースを設定し、年 6~7 回実施しています。

お昼は現地の食事何処で、美味しいランチを頂いています。

傾向として、歩く距離の長いコースは参加者が少なく、神社・仏閣のコースに参加者が多いようです。

春には満開の桜を堪能しようと、3 回計画をしましたが、いずれも早すぎたり、遅すぎたりで、満開の桜に遭遇できていません。来年こそ丁度良い日程で実施したいと思っています。

今までに実施したコースの中で、特に良かったのが、平成 28 年 11 月に実施した、紅葉の愛岐トンネル一般公開前の貸切見学会で、それは素晴らしい景観でした。

もう一つは、平成 30 年 6 月に実施した、茶屋ヶ坂公園の紫陽花見学会で、降りしきる雨の中でしたが、色々な種類の紫陽花を楽しめて、

参加者からも、大変好評でした。

今年は会員の要望で、熱田区~中川区~港区に至る、熱田新田番割観音を 1 番割観音から 33 番まで 3 回に分けて今後歩く予定をしています。

楽しく歩いて、おいしい昼食を頂く事がモットーの会です。

開催予定については、熱田鯨城役員会資料等でお知らせしています。

健康維持のためには、絶好の会です。是非ご参加下さい。

問合せは 090-8540-4058 小粥 又は 090-9449-3330 阿知波まで



ギターの伴奏で歌う熱田歌声会

熱田歌声会は毎月第 1・3 月曜日

14 時半~16 時まで熱田福祉会館で開催しています。

会員は現在 15 名。年齢層も幅広く、歌も童謡から演歌、ポップス、フォークソング、ムード歌謡など幅広いものです。

伴奏は毛利 公さんのギターに合わせ、福祉会館の歌集から好きな曲をリクエストして、みんなで楽しく歌っています。

リクエストが多い曲ベスト 3

1 位 青春時代

2 位 学生時代

3 位 涙そうそう

青春時代に口ずさんだ歌が上位を占めています。

最後は、毛利さんのギター弾き語りです。

歌うのが好き、認知症予防、伴奏者のファン何でもありです。

現役生も大歓迎です。お待ちしております!!

問合せは 090-5000-0345 寺田 又は 090-3384-0415 村瀬まで



8周年を迎えたM&L(ムービー&ランチ)同好会

21期 環境 石塚紀夫

2011年度に21・22期生の有志4人が立ち上げた「M&L同好会」は今年度で8周年を迎えた。皆で映画を観た後、ハイ解散というよりは、観た映画の感想を言い合いながら、ランチもいいねということで、M&Lとなった。

この会を立ち上げた時、往年の名画を観ようという企画「午前十時の映画祭」が始まっていたので、まずはその中からということで、「素晴らしき哉、人生！」(1946年米国映画；監督：フランク・キャプラ；主演：ジェームス・ステュアート)を選び、第1回(2011年5月；TOHOシネマズ名古屋ベイシティ)がスタートした。利用する映画館は、最近では交通の便やランチ会場の確保のしやすさから、名古屋駅前のミッドランドスクエアシネマが中心となっている。

第1回を皮切りに、2ヶ月毎の鑑賞で、今年7月の「新聞記者」(邦画；監督：藤井道人；主演：シム・ウンギョン、松坂桃李)が第50回となった。

以下に、最新の「新聞記者」について感想を。



一人の新聞記者の姿を通じて、報道メディアは権力にどう対峙するかを問いかけている映画で、官邸とメディアの裏側を描いたサスペンスタッチに描いており、昨年、メディアで大々的に話題となった加計学園をイメージできる、とある大学の新設計画の裏に潜んだテーマを描いている。このような映画が、権力の介入なしで国内で上映できる自由に、日本も捨てたものでないと思った。私事であるが、離島めぐりに凝っている私が、5月に瀬戸内海の島々を船で巡っている時、四国今治に近づいた時にガイドが、丘の中腹に見える建物を「あれが有名な加計学園です」と言い、いまや観光スポットになっているのが記憶も新しい。

M&L案内については、本誌の3月号に掲載されるので、ここでは省略する。

第18回 鯨城会グラウンド・ゴルフ交歓会

期日：令和元年9月25日(水)

集合：午前9時15分

開会式：午前9時30分

会場：庄内緑地・陸上競技場

地下鉄鶴舞線「庄内緑地公園」駅下車2番出口より
陸上競技場まで4~5分。 有料駐車場あり。



雨天中止の場合には、前日の9月24日、午後7時以降に
区協議会委員から連絡。

応援 よろしく!



熱田鯨城会発足30周年記念講演会のお知らせ

熱田鯨城会も平成元年6月発足以来30周年を迎えることができました。
熱田鯨城会先輩皆様方のご尽力及び、会員相互の協力に支えられての30年であったと思
います。

つきましては名古屋で活躍される旭堂麟林さんをお招きして表題の通り「熱田鯨城会発足
30周年記念講演会」を開催致します。

麟林さんの迫力満点の講談を近くで楽しみたいと思います。

また、講演会終了後、懇親会(忘年会)を開催いたします。

この一年を振り返ると共に、麟林さんの講談の話に花を咲かせましょう。

詳細につきましては期日が近づきましたら書面にてご案内いたします。

是非、会員の皆様こそって、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

— 記 —

(日 時) 令和元年12月13日(金) AM10:00より

(場 所) 賀城園

(内 容) 第一部： 講談師旭堂麟林さんをお迎えしての記念講演会
第二部： 懇親会(忘年会)

(総務)

旭堂麟林(きょくどうりんりん)さん

プロフィール

(旭堂麟林さんのHPより抜粋)

1999年名古屋で活動するタレントとしてデビュー!

2017年上方講談協会に所属

天満天神繁昌亭(大阪)、大須演芸場などに出演中

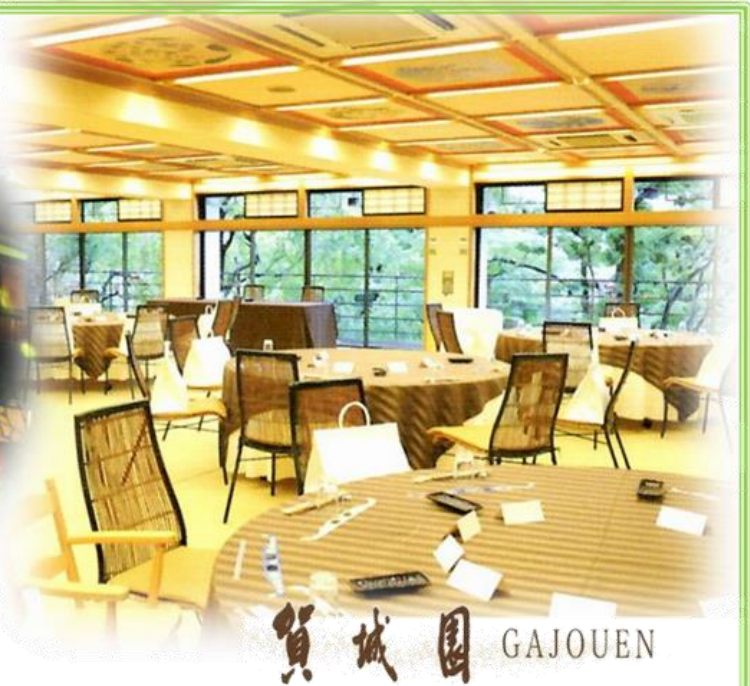
他、東海ラジオのラジオサンキューにレギュラー出演中

愛西市観光大使

熱田区おしゃべり大使(広報大使)

白鳥庭園広報大使





賀城園 GAJOUEN

訃報

今井 一三様 (20期 福祉) 令和元年5月24日、ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

「やっと39号発行までたどり着きました」というのが感想です。
 何もわからず記事の依頼、原稿集め、執筆、写真撮影等、初めての経験で、編集委員一丸となって出来上がった花しょうぶです。
 執筆、投稿、写真撮影、校正、印刷にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

編集部

・発行責任者	寺田 美代子 (30期)	・編集長	村瀬 順子 (31期)	岡山 登美枝 (31期)
・編集者	山本 進太郎 (30期)	磯部 真弓 (30期)	九澤 康雄 (31期)	九澤 まち子 (31期)
	梶原 典子 (31期)	岡田 英世 (31期)		
・相談役	玉利 繼男 (29期)			
・顧問	阿知波 健雄 (27期)	伊串 利彦 (28期)		
・参与	下木 要人 (27期)	松浦 啓一 (28期)	伊藤 正 (29期)	都筑 正実 (29期)
	和谷 光大 (29期)			

【発行日令和元年9月1日】

賀城園 GAJOUEN

料亭・結婚式場



- ・地下鉄をご利用の場合/にしたから駅1番出口より南東へ徒歩6分
- ・名鉄をご利用の場合/金山総合駅・神宮前駅より車で4分
- ・JRご利用の場合/熱田駅より北西へ徒歩10分

定休日：毎週月曜日

〒456-0021 名古屋市熱田区夜寒町16番22号
 TEL / 052-682-3747 FAX / 052-682-6732

0120-82-3747

<http://www.gajouen.co.jp>

発行 熱田続城会
 高年大学続城学園